

令和9年2月5日

山梨県知事 殿

申請者 住所 山梨県甲府市丸の内〇丁目××一×
氏名 株式会社山梨
代表取締役 山梨 太郎
(団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

山梨県スキルアップ研修推進事業費補助金実績報告書

令和8年6月16日付け〇〇第△△△△号による交付決定に係る事業の実績について、山梨県スキルアップ研修推進事業費補助金交付要綱第10条の規定により、次のとおり報告します。

	補助対象経費	補助金額
交 付 決 定	120,000円	120,000円
実 績	120,000円	120,000円
差 引	0円	0円

添付書類確認表（提出書類を確認のうえ確認欄に〇を入れてください。）

提出書類		確認欄
1	事業完了報告書（様式第1号の2）	〇
2	収支決算書（様式第1号の3）	〇
3	経費の支出に関する書類（納品書・領収書等の写し等）	〇
4	研修の様子を収めた写真（自社で研修を実施した場合）	—
5	研修受講修了を証する書類の写し（自社以外での研修受講などの場合）	〇

※添付漏れがある場合は受け付けられませんので、確認のうえ提出してください。

振込先口座 ※口座名義は申請者と同一の名義であること。

金融機関名	〇〇銀行	支店名	〇〇支店					
預金種別	1 普通	2 当座						
口座番号	×	×	×	×	×	×	×	7ケタ未満の場合は先頭に0を記入
口座名義（カタカナ）	カ) ヤマナシ ダイヒョウトリシマリヤク ヤマナシタロウ							

様式第1号の2（第5条、第10条関係）

山梨県スキルアップ研修推進事業費補助金事業計画（完了報告）書

事業場の名称	山梨食堂 甲府店
事業場の所在地	〒400-0032 甲府市中央〇丁目××一×
スキルアップ 研修実施に 至る背景、 解決したい課題	生産性向上のため、社内の業務改善を図りながら数年をかけてシステム化したいと考えているが、社内にDXなどの知識を有する社員がいないため、どのようにDX化を進めていけば良いのか分からない。
スキルアップ 研修の 具体的な内容	※研修委託先、研修内容の概要（完了報告時は研修内容の詳細）等を記載 やまなしキャリアアップ・ユニバーシティのDX初級講座 ・DX推進に必要な思考法や基本的な考え方を身につけることができた やまなしキャリアアップ・ユニバーシティのDX実践講座 ・自社の業務改善ポイントをリストアップしたうえで、デジタルツールを活用した業務効率化に向けた計画素案を作成できた。
事業実施により 期待される（達成 された）効果	研修受講により、DXの知識や具体的な実践方法を学ぶことができ、受講した社員を中心に、社内プロジェクトチームを立ち上げ、社内の業務見直しやDX推進に向けた体制を整えた。社員の仕事に対する意識も高まり、生産性向上に向けて社内の機運が高まった。
実施期間	令和8年8月6日～令和9年2月4日

※用紙が足りない場合は適宜追加してください。

※研修資料等、参考となる資料がある場合は添付してください。

様式第1号の3（第5条、第10条関係）

研修推進事業費補助金収支予算（決算）書

1 収入の部

予算額は交付申請時
(変更申請を行った場合
は変更申請時)と一致

決算額は実際に支
払った金額を記載

単位：円

区 分	予算額	決算額※1	資金の調達先
県補助金※2	120,000円	120,000円	
自己資金			
その他※3			
合 計	120,000円	120,000円	

2 支出の部

決算額の内訳を記載

単位：円

区 分	予算額	決算額※1	備 考※4
報償費 (外部講師謝金等)			
旅 費 (外部講師旅費、研修参加 者旅費等)			
使用料及び賃借料等 (会場使用料、機器賃借料 等)			
委託料※5			
負担金 (研修参加費)	120,000円	120,000円	4名受講 初級講座10,000円 実践講座20,000円
合 計	120,000円	120,000円	

※1 予算時（交付申請）は、決算額欄は空欄としてください。

※2 様式第1号の交付申請額を記載してください。

※3 県補助金、自己資金以外の収入があれば記載し、備考欄に詳細を記載してください。なお、他の補助金と併用することはできません。

※4 区分ごとに積算根拠を記載してください。なお、欄が足りない場合は、別葉として添付してもかまいません。

※5 研修企画、運営、実施までの研修業務一式の委託費用。業務委託契約を締結する場合は委託料に記載し、積算内訳に詳細を記載してください。